氷見市マコモタケ組合
氷見市農協営農販売課
高岡農林振興センター氷見班

2023 年７月

マコモタケ栽培管理情報 －3号－

１　中干しの実施

・根の活力を高め健全な株を育成するため、溝掘りを行った上、７月上旬に田面が軽くひび割れる程度の中干しを行いましょう。
※中干しを行うことで、収穫作業もしやすくなります。

２　追肥の実施（分施栽培の場合）

・移植時期にかかわらず、７月中旬と８月中旬に追肥を行いましょう。
・分げつが少ないところでは、１回目の追肥を７月初旬に早めて施用しましょう。
・過剰に追肥すると、「オス株」（マコモタケを作らない）が発生しやすくなるので基準量を守りましょう。

	施用時期	肥料名	施用量
１回目	７月中旬	硫安	30kg/10ａ
２回目	８月中旬	硫安	20kg/10ａ

※尿素を使用する場合は、施用量を半分にして下さい。

３　除草対策

・雑草が多いほ場は、除草を行いましょう。
※組合で導入した除草機を利用する場合は、事務局（JA 氷見市営農販売課 74-8861）までご連絡ください（利用料１日 1,000 円（税込））。

ニカメイチュウの被害

４　害虫防除

・ほ場を観察し、食害や虫を確認したら防除を行いましょう。

（１）ニカメイチュウの防除

・株元に食害が見られたら、すぐに防除を行いましょう。

（２）ホソミドリウンカの防除

・発生を確認したほ場は、防除を行いましょう。
特に、昨年多発したほ場はこまめに観察しましょう。

害虫名	農薬名	10aあたり散布量	施用時期
ニカメイチュウ	パダン粒剤4	4kg	収穫 75 日前 (7月初旬頃)まで
ホソミドリウンカ	粘着くん液剤	300ℓ　希釈倍数:100 倍 （薬液3ℓ/水 300ℓ）	
	ボタニガード ES	300ℓ　希釈倍数:500 倍 （薬液 600mℓ/水 300ℓ）	